# ルチャ・リプロ新聞

第11号(2017年6月)

### 日月の開食日

5日(月)、6日(火)、11日(日)、12日(月) 13日(火)、18日(日)、17日(月)、20日(火)、 26日(月)、27日(火)

※ 10:00-17:00 PARE

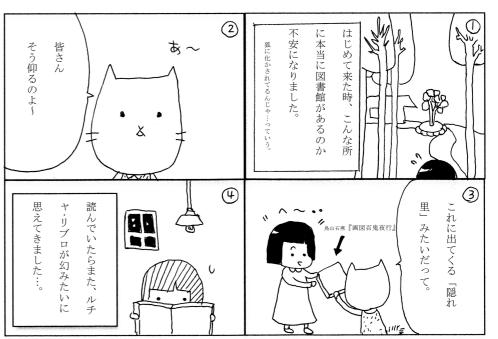
## 土着人類学研究会のかしらせ

◎6月29日(未) 14時~

ゲストに内田樹さん(思想家)をかじえし、「ご りちえず、10年先の地方」ごいうテーマでか話 を何いまず。(こちらは既に満席ごはってかります。)

#### 一周年をじえました

人立系和設図書館ルチャ・リブロが、開館一周年を迎えました。昨年パタパタどオープンしましたが、今では50名を超える会買様にご利用いただいています。本当にありがどうございます。一周年を記念して、「ルチャ・リブロ新聞」パックナンバーを館内で配布してかります。かび覧くださいませ。



☆ルチャチの読書日記☆

#### かずずめ

◎ 『言の戦争』 R・ウェストール著 (徳間書店,1995)

『めめし』等で知られる児童文学の尼庭 R・ウェ ストールが乗がける、ある家族の物語。

主人公である「ぼく」の言は、少しセンシティブはくらい心優しく、勘のいい子・フィギス。 ある日フィギスが身情れない言葉を口にして、「自分はイラクの少年点光」と語り始め…?

京の体に宿った「戦争」を通じて、私たちにその 本質や、家族の絆について考えさせてくれる多作。 管岸戦争を背景としていますが、現代でも違和感は く楽しめる作品です。

#### 特集・セセらずを聴さぬから読みたい本

(6月から展示を開始いたします。)

『この世界の片隅に』の映画化で有名になった。こうのさんですが、広島ものなら、こちらもオススメです。 (もち3ん 元々 有名ですい、すいだいにまんが家さい

フス葉社。 2004 (コミック です 本桜の国」 こうの 史(t)

広島の川辺の風景が、 美しく、静かに語られる物語に 胸が、いっぱいになって

柳かいいいだいになってしまいます。

ルチャ・リブロは東を野村で活動

している小さは私設図書館です。

貸出冊数:3冊まで

ですかい。。)

黛虫期間:15月

HP: http://lucha-libro.net/

所在地: 奈良県吉野郡東吉野村鷲 i

家 1798 天誅組終焉の地石碑ス

グ(近鉄榛原駅より奈良交通バス

15 東吉野村役場行き乗車、バス

停「鷲家」より川沿い徒歩 10 分)

